



2021 年度

神戸YWCA保育園

入園のしおり



神戸YWCA

公益財団法人 神戸YWCA

〒651-0093 神戸市中央区二宮町 1-12-10

tel. 078-231-6201 fax. 078-231-6692

e-mail. office@kobe.ywca.or.jp

www.kobe.ywca.or.jp

YWCA は、保育だけじゃない。
子どもたちも、働きながら子育てするひとも、ハッピーに。

も く じ



- 1 保育の特徴
- 2 保育時間
- 3 1日の流れ
- 4 食事とおやつ
- 5 必要な持ちもの
- 6 年間行事
- 7 病気と健康管理
- 8 園からのお願い

1 保育の特徴

保育理念

キリスト教精神のもとに、一人ひとりの身体と心に寄り添い、いのちを大切にすることを保育の目指します。

保育方針

- ・ 少人数で家庭的な環境で個性を大切にしつつ、生活習慣の基礎を身に着けます。
- ・ 温かいふれあいや遊びを通して、豊かな情操を養います。
- ・ 人との関わりや絆（愛・信頼）の基礎を培います。

保育内容

- ・ 年齢、月齢にとらわれず、個々の子どもの成長に合わせた保育を行います。
- ・ 散歩や近所の公園で、楽しみながらできる遊びでしなやかな体をつくります。
- ・ 強い刺激ではなく優しい語りや歌、繰り返し読む絵本を大切にします。
- ・ 季節感、自然を取り入れたあそびで心を動かす体験を重ねます。

2 保育時間

保育時間

保育時間は保育認定時間によって異なります。

保育認定区分ごとの保育時間は以下のとおりですが、保育利用時間は保護者の就労時間および通勤時間の範囲となります。

保育標準時間 7:30 ～ 18:30

保育短時間 8:30 ～ 16:30

開園時間：7:30 ～ 19:00

休園日：日曜日、祝祭日、年末年始（12月29日～1月3日）

時間外保育（延長保育・一時預かり保育）

保育認定時間外は時間外保育の対象となり実費が発生します。

3 1日の流れ

7:30	順次登園、健康状態視診、室内あそび
9:00	排泄、手洗い
9:30	朝のあつまり（手遊び、歌、おはなし）
10:00	外あそび（散歩、公園）
11:00	排泄、手洗い、食事準備、食事
12:00	おひるね
14:30	排泄、手洗い、おやつ、 室内自由あそび（季節に応じて散歩）
16:15	降園準備など
16:30	順次降園
18:30	延長保育
19:00	閉園



4 食事とおやつ

- ・自園調理による完全給食ですので、食事、おやつ、離乳食、ミルクの持参はありません。
- ・給食（昼食・おやつ）は、栄養、季節、彩り、行事等を考慮して提供します。
- ・食材は子どもの口に入ることを十分考慮しています。
- ・離乳食は子どもの発達に合わせて、個々に対応いたします。
- ・食器は月齢に合わせたものを園で用意します。



食物アレルギーのある子どもへの対応

食物アレルギーのある子どもへの対応は、原因となるアレルゲンの抗体検査を行っていただき、「主治医意見書」「除去食依頼書」を提出していただいたうえで、対応いたします。

* 食物アレルギーの診断を受けた方に限り対応します。食物アレルギー以外での除去食の希望は、原則としてお受けできません。

5 必要な持ちもの

毎日持ってくるもの

連絡帳	1冊	前日の夜から朝にかけての様子を記入してください。
おしぼり	2枚	乾いたものをお持ちください。園で濡らして、食後の口拭きにします。

食事用エプロン	2枚	0歳児 現在使用しているもの 1、2歳児 フェイスタオルを半分に折り、ゴムを通したもの。
オムツ		園に常時10枚あるように、使用した分を毎日補充してください。オムツの後ろに名前を記入してください。
着替え		肌着・靴下も含め、園に常時3組あるように、使用した分を毎日補充してください。
ビニール袋	2枚	スーパーの袋。汚れ物を入れます。

* おむつ処理は園で行います。費用の個人負担はありません。

入園・進級時にお持ちいただくもの

着替え	3セット	必要な方はスタイもご用意ください。
おしり拭き	1パック	個人で使用します。ケースは不要です。
哺乳瓶	1つ	必要な方はお持ちください。
雑巾	2枚	クラスで使用します。(無記名)
バスタオル	1枚	午睡時に使用します。(週末持ち帰り、洗濯)

* すべての持ち物にはっきりと名前を書いてください。

6 年間行事

年間行事予定

* 保護者参加

- 4月 入園式・進級式 懇談会
- 5月 子どもの日 母の日
健康診断 尿検査
- 6月 花の日 父の日 歯科検診
- 9月 親子ふれあいあそび 懇談会
敬老の日
- 10月 園外保育
- 11月 収穫感謝祭 健康診断
- 12月 クリスマス
- 2月 給食試食会 懇談会
- 3月 イースター ひな祭り

(他、季節により月1~2回公園遠足)



毎月の行事

お誕生会、身体測定、避難訓練

7 病気と健康管理

保育園では大勢の乳幼児が共同生活を営むため、感染症等に感染する機会が少なくありません。従って、入園する前にBCG、三種混合ワクチン、麻疹・風疹混合（MR）ワクチン等、可能な予防接種をしておいてください。予防接種や健康診断を受けた時は、園にお知らせください。

健康診断について

園では以下の検査、検診を実施します。

内科嘱託医による検診／歯科嘱託医による検診／身体測定

*もし検査日に受診できなかった時は、自費で受診していただき、受診結果を提出してください。

登園について

- ・登園前に子どもの体調チェックをしてください。
- ・朝、熱がある時や、流行性の病気にかかった時は、休んでください。前日まで高熱が続いた時も、できる限り1日様子を見てから登園してください。
- ・解熱剤で熱を下げたり、外出できない、通常の食事がとれない等、本来の体調でない場合もご家庭でよく休ませてあげてください。登園後、高熱になったり熱性痙攣等の症状を招く恐れもあります。
- ・感染症にかかった場合は、すぐに園に連絡してください。快復後の登園時には、意見書（医師が記入）または登園届（保護者が記入）が必要となります。

病気・ケガの対処について

- ・園での発熱やけが（擦り傷、切り傷等を除く）が発生した場合は、緊急連絡票の順に連絡します。緊急連絡票の電話番号は、優先順位を決めて記入してください。
- ・発熱時は37.5℃で電話連絡し、状況をお知らせします。38.0℃以上の時はお迎えをお願いします。熱性痙攣のある子どもは、37.5℃でお迎えをお願いします。

薬について

- ・原則として保育園では与薬を行いません。
- ・アトピー性皮膚炎、喘息等の慢性疾患については、薬を服用することで通常の生活を過ごすことができる場合に限り、医師と保護者の指示に従い与薬することもあります。その際は医師の与薬指示書をご提出ください。食物アレルギーは、生活管理指導表を提出していただきます。

健康管理について

- ・睡眠は十分にとり、早寝早起きの習慣をつけましょう。
- ・朝食は必ず食べましょう。
- ・外から帰った後や食事の前には手洗い・うがいをしましょう。
- ・手足の爪は切りましょう。



嘔吐物、血液の付着した衣類の処理について

保育園内の2次感染を防止するため、嘔吐物や血液が付着した衣類は、園内での消毒・洗濯はせずビニール袋に入れてお返しします。

虫除け、日焼け止めの塗布について

虫除け、日焼け止めが必要な場合は、子どもに合ったものを記名のうえお持ちください。服や体に貼るタイプの虫除けは、剥がれ落ちたものを子どもが口に入れる恐れがあるため、ご遠慮ください。

8 園からのお願い

慣らし保育について

- ・慣らし保育は相談の上実施します。期間は5～7日が目安です。子どもに合わせて徐々に保育時間を延長していきます。
- ・入園後の数日間は環境の変化のため、夜泣き、体調の崩れ、登園拒否等を起こすことがあります。特にこの時期にはご家庭でも子どもに温かく寄り添い、安心して登園できるようにご協力をお願いします。

登園・降園について

- ・遅刻、欠席の場合は、9:00までにご連絡ください。
- ・登降園の時間、お迎えの方が変更になった時は、必ず事前に連絡してください。
- ・降園時は、事前に申請されたお迎えの方に引き渡します。保護者以外の方がお迎えに来られる場合は、必ずご連絡ください。連絡がない場合は、確認ができるまでお渡しできません。

衣服について

- ・衣服は安全のため、体に合ったもの、着脱しやすく、汚れてもよいものにしてください。
- ・つりズボン、つなぎ、フード付きの服は避けてください。事故やけがの原因となる恐れがあります。
- ・サンダルやブーツは、戸外遊びの際に動きにくいので避けてください。



名 称 : 神戸 YWCA 保育園
所在地 : 神戸市中央区二宮町 1-12-10
運営法人名 : 公益財団法人神戸 YWCA
施設長名 : 梅川 玲子
定 員 : 12 人
対象年齢 : 生後 6 ヶ月 ~3 歳未満児

お問い合わせ

神戸 YWCA 保育園

〒651-0093 神戸市中央区二宮町 1-12-10
tel. 078-231-6201 fax. 078-231-6692
e-mail: hoikuen@kobe.ywca.or.jp
www.kobe.ywca.or.jp

YWCA

(ワイ・ダブリュー・シー・エー
Young Women's Christian Association) は…

キリスト教を基盤に、世界中の女性が言語
や文化の壁を越えて力を合わせ、女性の社
会参画を進め、人権や健康や環境が守られ
る平和な世界を実現する国際 NGO です。